

令和 8 年
2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

栃木県第2区

栃木県選挙管理委員会

政権交代！この国を立て直す！脱 政治とカネ・不公平税制・非正規雇用 ・・・消費税減税で経済成長！ 中道政権で国と生活を守ります！・・・

★福田あきおのプロフィール★
○昭和23年日光市(旧今市市)小百の農林家に生まれる。
○東北大学教育学部を卒業、旧今市市職員となる。
○平成3年～12年旧今市市長 この間全国青年市長会会長を務める。
○市民との協働のまちづくりを推進。
○平成12年～16年栃木県知事 県内経済の活性化と日本一の財政健全化を両立させる。
○平成17年から衆議院議員(7期20年) 現在中道改革連合栃木県第2区支部長、県連代表。
元総務大臣政務官および地域主権担当大臣政務官→消費税率10%引き上げに反対して政務官を辞す。
立憲民主党においては副幹事長、国会対策副委員長等を務める。党内研究会の事務局長として「不公平な税制の抜本的改革による新成長戦略」を代表に提案、さらに財務金融委員会等で消費税減税・代替財源捻出等、具体的政策提言をするなど精力的に活動中。
衆議院総務委員会筆頭理事、地方創生特別委員会筆頭理事、懲罰委員長等を歴任。
○平成15年から国際二宮尊徳思想学会顧問

福田あきお事務所

〒321-2335 日光市森友781-3
ホームページ www.fukudaa-houtoku.com/
電子メール akio417@rose.plala.or.jp



中道改革連合

ふくだ
福田あきお

昭和23年4月17日生まれ 77歳

またも繰り返された党利党略の大義なき抜き打ち解散。物価高に苦しむ国民の生活と国会の議論を無視した所業です。右傾化の失言、裏金、統一教会、国保税逃れなど、相変わらず疑惑まみれの許し難い自民・維新政権。社会の格差は広がり続け、少子高齢化に歯止めはかかりません。今こそ中道勢力を結集し、新政権のもと真の国民生活の安定と安心を勝ち取りましょう。
私は36年の政治経験と知識をもって、現代社会の矛盾と問題を追及してきました。格差と少子化の大きな原因は不公平な税制と非正規雇用です。これらの解消をライフワークとする私に、誰にも負けない郷土愛を自負する私に、皆様の力をお与えください。

税制抜本改革で経済成長と確かな財源確保
消費税を5%に！インボイス廃止！
代替財源は十分つくれます。

- 不公平な税制と雇用制度を抜本的に改め超格差社会を是正、分厚い中間層を復活させます。
- 消費税に頼らない確かな財源を確保、持続可能な社会保障制度を確立し、少子高齢化・人口減少時代を乗り越えます。
- 地域の暮らしと事業を持続可能とするために不可欠なベーシックサービスを確保します。
- 科学技術の振興とデジタル社会への対応を促進し、地方・中小企業と日本の元気をにつくり出します。
- 過度な円安と行き過ぎた自由貿易を改め、農山村を守り東京一極集中を是正し食料自給率を高めます。
- 多様な人々が支えあい、すべての人に居場所と出番のある共生社会を構築します。
- 原発に依存しない持続可能な分散型自然エネルギー立国を目指します。
- 塩谷町の最終処分場はもちろん白紙撤回！
- 気候危機対策を強化、自然環境との調和を図り、脱炭素・循環型の持続可能な社会を目指します。
- 憲法9条を盾に平和主義に徹し国際協調と専守防衛を貫き、現実的な安全保障や外交政策を推進します。
- 災害・感染症など社会的危機に確実に機能する、透明で公正な信頼される政府を実現します。
- カネが政治を歪める法制度を一掃し、情報を公開します。

I am
JAPAN

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする の柱 ～経済・産業・移民～

- 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 **現場の人が支える日本**
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくり出します。

2 日本人を守り抜く の柱 ～食と健康・一次産業・エネルギー～

- 4 **食は人の天なり**
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
- 5 **エネルギーと資源確保が**生命線****
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で**健康国家****
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む の柱 ～教育・人づくり・国家観～

- 7 **子ども一人につき**月10万円****
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくり出します。
- 8 **受験戦争からの解放**
偏重価値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が変える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさや平和を守ります。

比例は **参政党** とお書きください。

参政党の政策は ▶
こちらの特設サイトから！



ふじた久美プロフィール グラフィックデザイナーを営み2人の子供を育てるシングルマザー。利権や保身で変わらない時代遅れの政治を変えるため、「投票したい政党がないから自分たちでゼロからつくる」がスローガンの「参政党」から立候補。

昭和53年6月30日生 (47歳)

参政党
ふじた久美
くみ



自由民主党公認

いがらし
清
きよし

昭和44年12月14日生 (56歳)

いがらし清は、国政4年、県議5期18年、国会議員秘書10年の経験を活かし、責任ある積極財政の下で「強い経済」を実現し、物価高に直面する暮らしを守ります。
飲食物品の消費税率を2年間ゼロとする時限的措置を断行するとともに、財源の見直しや制度改革により経済を活性化し、家計にやさしい政治を実現します。

日本列島を、強く豊かに！

1 物価高対策と経済再生！

- ◆物価上昇を上回る賃金の上昇を実現し、家計の購買力を高めます。賃上げが消費を支え、企業の設備投資・人材投資を促し、生産性向上がさらなる賃上げにつながる好循環を力強く回し、毎月の生活費に余裕が生まれ、安心して暮らせる社会をつくり出します。
- ◆その実現に向け、物価高に対応した官公需(公共調達)の改革を国・自治体で進め、適正な価格転嫁と価格交渉が現場に定着する環境を整えます。中小企業や働く人が、無理な値下げを強いられない仕組みを整えます。

3 女性活躍と少子化対策！

- ◆男女賃金格差の是正をはじめ女性一人ひとりの能力が適切に評価され、ライフステージに応じて望み形で働ける環境をつくることともに、女性特有の健康課題を包括的に支援できる体制を作ります。
- ◆現役世代の経済負担を軽減し、妊娠・出産から産後まで切れ目なく子育て世帯を支えます。出産育児一時金50万円への引上げや健診・産後ケアの負担軽減・無償化、保育の受け皿確保と困難を抱える家庭への支援を進めます。

重点政策

2 日本国憲法の改正！

- ◆世界のパワーバランスの激変に向き合い、国民的議論を喚起し、躊躇することなく自衛隊の存在を憲法に明記します。
- ◆未曾有の自然災害や大規模なテロ活動、次なる新感染症に対応できるようにするために、速やかに緊急事態条項を創設するとともに、「環境」などの新たな項目についても積極的に検討します。
- ◆経済的理由によって学びの機会を失うことなく意欲と努力により人生を切り拓いていけるよう教育の無償化を目指します。

4 国土強靱化と地方創生！

- ◆国土強靱化基本法の改正を踏まえ、より安定的な財源を継続的に確保し、県境や市町をまたぐ広域での対策に「流域治水」の観点で積極的に取り組みます。災害関連死ゼロを目指し、避難場所の世界基準での機能強化に取り組みます。
- ◆デジタル化による利便性向上と中山間地への手厚い支援、半導体や蓄電池の製造拠点の立地による新たな雇用創出、地方大学を特色化して国内外の若者が集まるようにするなど、地方の潜在力を引き出します。



自由民主党

比例代表も自民党へ



プロフィール
ポンド大学経営学部経営経済学科卒業(オーストラリアクイーンズランド州)
茂木敏充衆議院議員の公設秘書を務め、国会議員秘書を10年
栃木県議会議員18年(33歳で初当選、連続5回当選)
栃木県議会議員(第105代)、自民党県連政務調査会長などを歴任
国土交通常任委員会委員、環境常任委員会委員、消費者問題に関する特別委員会理事
(政務調査会総務部会、部会長代理)
(組織運動本部) 団体総局 情報・通信関係団体委員会委員長
(組織運動本部) 地方組織 議員総局 次長(広報本部) 新聞出版局長
(組織運動本部) 地方組織 議員総局 次長(広報本部) 新聞出版局長



とちまるくんの栃木県

投票期間

1月28日～2月8日

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

（期日前投票:1月28日(水)～2月7日(土) 当日投票:2月8日(日)